

目次

I	総括研究報告	
	性行動異常を呈する者の精神医学的考察と認知行動療法を含めた介入方法の検討 及び性被害者の心理的ストレス対処に資する実態調査	1
	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 所長/張 賢徳	
II	分担研究報告	
	1. 性犯罪者の特性と支援の在り方に関する研究	9
	千葉大学社会精神保健教育研究センター 社会精神保健教育研究センター 教授/五十嵐 禎人	
	別紙報告書 1 :	
	小児性愛症への認知行動療法の効果性に関するシステマティック・レビュー	15
	別紙報告書 2 :	
	性嗜好障害および性加害に対する地域・医療・司法的処遇の国際的取り組み —カナダおよびイギリスにおける現地調査と文献レビューに基づく現状分析—	20
	別紙報告書 3 :	
	わが国の精神科医療施設における性嗜好障害 (パラフィリア症群)・強迫的性行動症患者 に関する実態調査研究 フェーズ 1	29
	2. 性的問題行動のある者に対する認知行動療法の考え方に基づいた ケア支援プログラムの提案に関する研究	37
	国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター 認知行動療法診療部 臨床技術開発室長/吉田 和史	
	3. 医療観察法の対象となった性他害行為者の特徴に関する研究	49
	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域精神保健 法制度研究部 客員研究員/菊池 安希子	
	4. 性犯罪被害者支援、医療機関の受診行動を改善するための web アンケート調査	63
	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 名誉所長・所長室 客員研究員/金 吉晴	
III	研究成果の刊行に関する一覧表	69
IV	倫理審査等報告書の写し	70